

▼ オール岡山による社会福祉法人の地域公益活動の推進に向けて

岡山県地域公益活動推進センター 事業骨子説明

岡山ささえ愛センター
(岡山県地域公益活動推進センター)

オール岡山での取組促進 センターが発揮する機能

▼ 県内全体に取組を広げるための「県公益センター」が果たすべき役割

-  **県域全体での連携体制づくり**
県域ネットワークをつくり**県内全体の気運**を高めます！
-  **市町村域での複数法人による取組のサポート**
市町村域で連携する社会福祉法人の**ネットワークづくり**を応援します！
-  **取組モデルの開発とフィードバック**
取組モデル開発し、ノウハウ提供します！
-  **活動を担う人材の育成・理解促進**
取組に必要な**人材育成**を支援します！
-  **情報発信・普及啓発**（見える化・ソーシャルアクション）
多様な手段を活用して「**見える化**」を行います！

気運づくり

市町村域
ネットづくり

モデルづくり

ひとづくり

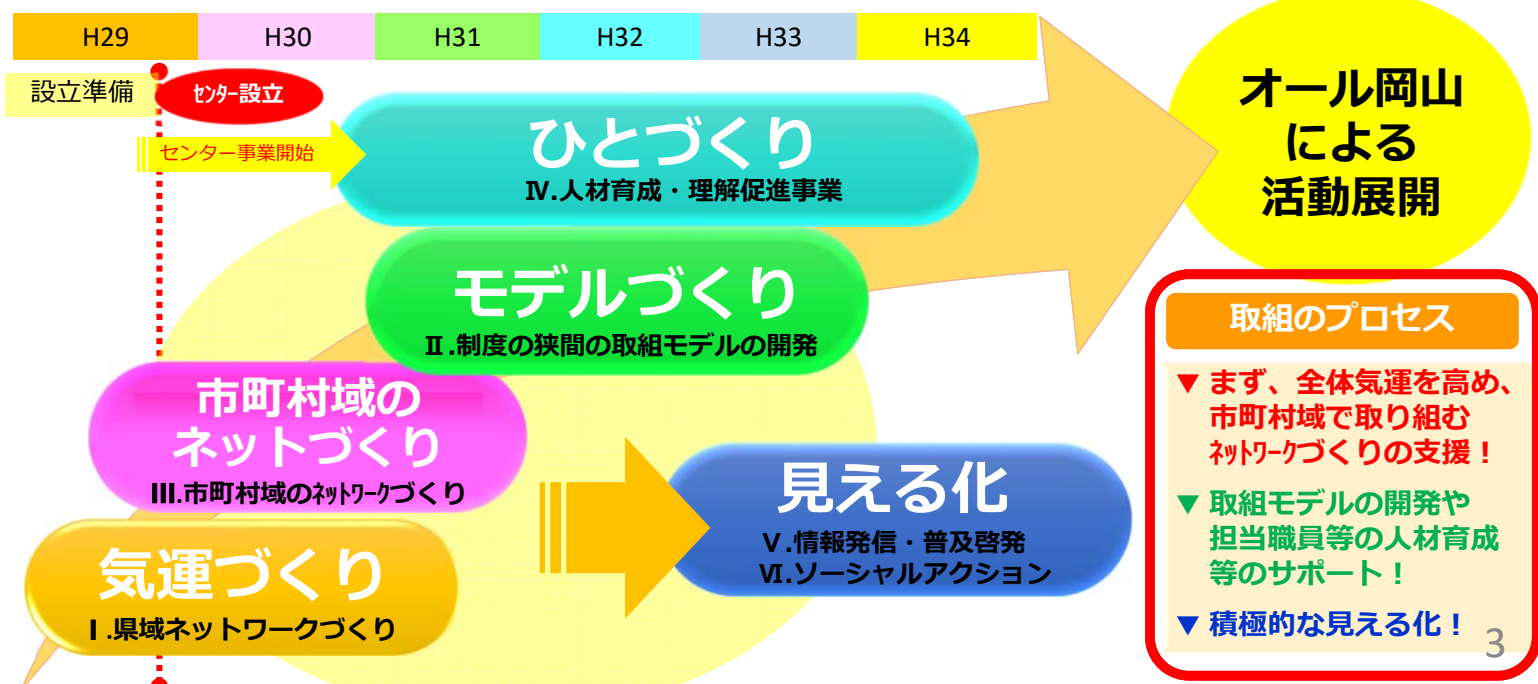
見える化

オール岡山での取組促進

事業展開の流れ

事業展開プロセス

5年計画（H30～34）



オール岡山での取組促進に向けて

目指すべき事業目標

5年計画（H30～34）

▼ 県域センターとして、具体的な事業目標を設定し、皆様との共有のもと、計画的な事業展開を図ります。



気運づくり	・ 県内福祉施設・事業所、社協加入率 70%以上【H31年度末時点】
市町村ネットづくり	・ 15市町村域でのネットワーク設置【H31年度末迄に】
モデルづくり	・ 5つ以上のモデル事業の開発、ノウハウ提供・普及展開【5年間で】
ひとづくり	・ 地域公益活動の推進に向けた各種講座・研修等の実施
見える化	・ 気運の見える化：センター加入率 70%以上【H31時点／加入率】 ・ 取組の見える化：15市町村域ネットワークによる具体的な事業のPR【H31年度末迄に】 ・ 調査による見える化：「している」回答 70%【H31年度末時点】

期待される効果・成果

気運づくり

- 県域センターへの加入を通じて、県内の社会福祉法人全体（オール岡山）の合意形成が図られ、取組へ向けた気運が高まっていきます。
- 市町村域では、市町村社協をプラットフォームとした社会福祉法人ネットワークによる具体的な取組が、県内全域で展開され、地域住民・関係者等への信頼度も深まります。

市町村域の
ネットづくり

ひとづくり

- 制度理解や取組モデルに関する講座・研修、情報提供により、組織・職員全体の認識の共有化がなされるとともに、必要なノウハウ・スキルを持った職員育成が図られます。

モデルづくり

見える化

- 社会福祉法人全体（オール岡山）としての取組姿勢が評価されるとともに、地域社会においては、社会福祉法人の本旨にもとづく制度の狭間への取組が、地域住民・関係者等に伝わり、地域共生社会の実現に向けた存在意義も高まっていきます。

5

オール岡山での取組促進

中期事業計画の柱 5年計画（H30～34）

▼県内全体に取組を広げるための「県域センター」の事業展開

気運づくり

I. 県域ネットワークづくり

ー岡山県地域公益活動推進センター 設立

県域ネットワークをつくり
県内全体の気運を高めます！

モデルづくり

II. 制度の狭間の取組モデルの開発

取組モデル開発し、
ノウハウ提供します！

市町村域 ネットづくり

III. 市町村域の社会福祉法人 ネットワークづくり

市町村域で連携するネットワ-
ークづくりを応援します！

ひとづくり

IV. 人材育成・理解促進事業

取組に必要な人材育成
を支援します！

見える化

V. 情報発信・普及啓発 VI. ソーシャルアクション

多様な手段を活用して
「見える化」を行います！

6

取組モデル開発し、ノウハウ提供します！

モデルづくり

制度の狭間の課題解決プロジェクト (制度の狭間の課題解決に向けた研究・開発)

➤ モデル事業の企画・研究

制度の狭間の課題に対して、取組み意向のある会員をモデル指定し、研究・開発助成を行います。
取組みのノウハウ・効果は「課題別部会」で検討・検証、その成果は県域へのフィードバックするとともに、提言活動へつなげます。

- 助成対象 基礎団体会員法人及び市町村域社会福祉法人ネットワーク
- 指 定 1テーマにつき3ヶ所
- 助 成 (期間) 最大2ヶ年 (金額) 1ヶ所あたり上限40万円

※実施の詳細は「事業実施要綱」並びに「実施要領」による。

(平成30-31年度テーマ)

● 子どもの居場所（学びの支援）の仕組みづくり

取組中

⇒ 社会福祉施設と地域が連携した、子どもの育ちの支援の仕組み

(平成31-32年度テーマ)

● 働きづらさを抱える方のための働く場づくり（就労体験・就労訓練）〔仮称〕

⇒ 相談支援機関等と連携して、福祉的配慮のできる職員がいる専門性を生かした働く場の提供と支援の仕組み

取組モデル開発し、ノウハウ提供します！

モデルづくり

制度の狭間の課題解決プロジェクト (制度の狭間の課題解決に向けた研究・開発)

➤ 県域におけるリーディング事業の企画・実施

(取組テーマ/平成30-31年度)

平成31年具体的事業

● 緊急一時支援（フードバンク、生活用品）プロジェクト

⇒ 地縁組織や社協、関係団体等と連携したフードドライブや生活用品のストックヤードの仕組みの展開

● 子ども食堂（共生型）プロジェクト

⇒ 地域ぐるみで子どもを見守り、子どもの育ちを支えるプロジェクトの展開

● 地域の居場所プロジェクト

⇒ 社会福祉法人と地域との連携による居場所づくりの展開

□□ 展開支援講座の開催
手引書作成

リーディング事業&モデル事業のテーマについて

岡山ささえ愛センター（岡山県地域公益活動推進センター）では、制度の狭間の課題解決に向けて、社会福祉法人の創意工夫ある取組を促進するため、モデル事業、ならびにリーディング事業を実施します。平成31年度の開発支援テーマは、以下の予定です。

H31-32年度 モデル事業テーマ

[仮称]

- 働きづらさを抱える方のための働く場づくり(就労体験・就労訓練)
⇒相談支援機関等と連携して、福祉的配慮のできる職員がいる専門性を生かした働く場の提供と支援の仕組み

H30-31年度 モデル事業テーマ

取組中

- 子どもの居場所(学びの支援)の仕組みづくり
⇒社会福祉施設と地域が連携した、子どもの育ちの支援の仕組み

寂しさやしんどさを抱える子どもたちが、様々な信頼できる大人との出会いや関わりによって、子どもの得意なこと(強みや良い面)を引き出し、夢や目標を見つけ、生きる力を培うなど、子どもたちの健やかな育ちや様々な学び(社会体験等)を支えるとともに、子どもが安心して生活できるよう、寄り添い支援の取組を創出します。

○「制度の狭間の課題解決モデル事業」とは

地域における制度の狭間の様々な課題に対応するため、岡山ささえ愛センターの基礎団体会員である社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会、並びに市町村域ネットワークが行政や多様な関係機関、地域住民との協力・協働のもと、創意工夫ある事業に取り組むものです。

先駆的な取組として情報を広く共有することにより、新たな発想に基づく支援の仕組みが、県内各地で創出されることを目的としています。

1. 支援内容 助成金交付 及び 助成事業の企画・実施に対する助言等
2. 助成限度額 40万円/1ヶ年度
3. 助成対象期間 2ヵ年度

平成30-31年度 リーディング事業テーマ

○「リーディング事業」とは

制度の狭間となっている課題への気づきと、その解決に向けて“オール岡山”の社会福祉法人によって、取組のすそ野を広げていきます。地域公益推進会議のメンバーが、分野を超えて部会に分かれ、それぞれの課題解決に向けた手引書の作成や講座の開催等の企画に取組むとともに、具体的な実践の「見える化」を図ります。

●緊急一時支援

⇒地域組織や社協等と連携したフードバンク・フードドライブのプロジェクト

様々な事情で今日・明日食えることに事欠く緊迫した方のため、社会福祉法人が、提供可能な食料品等の提供やフードドライブの実施協力を行い、社協等のコーディネートによる緊急一時支援の仕組みを広げます。

●こども食堂(共生型)

⇒地域ぐるみで子どもを見守り・育ちを支えるプロジェクト

無料または低額な「食事」を提供することを通じて、地域ぐるみで子どもを見守り、育ちを支える交流の場とともに、子どもの抱える困りごと等を発見し、社会福祉法人や地域のネットワークで解決の方法を考え、必要な次の支援へつなげる取組を広げます。

●地域の居場所づくり

⇒地域との連携による居場所づくりプロジェクト

社会福祉法人が、提供可能な場所や人材等を活用し、地域に住むお年寄りも、若者も中年も、様々な世代の人々が気軽に訪れ、自由に参加でき、過ごせる場。そこでのふれあいが、地域で助け合うきっかけにつながる居場所づくりを広げます。

岡山県地域公益活動推進センター（岡山ささえ愛センター） 事務局/岡山県社会福祉協議会 地域福祉部内
〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ3階 TEL 086-226-2835

市町村域の ネットづくり

市町村域で連携するネットワークづくりを応援します！

市町村域の社会福祉法人 ネットワークづくり

各法人の実情に応じた、より少ない負担での取組展開を図るためには、施設・事業所、社協等のネットワークで取り組むのが最適です！

平成31年度具体的事業

➤ 市町村域ネットワークづくり助成事業の実施

準備段階や設立当初の運営・事業費の確保が課題となることから、その一部経費を助成します。＜10万円×2カ年＞

➤ 連携・協働ネットワークづくりに向けたアウトリーチ支援

訪問ヒアリング等により、立上げに向けた助言やネットワーク運営における事務局支援・ノウハウ提供を行ないます。

➤ 市町村ネットワークの取組状況調査（毎年）

ネットワークの組織化や取組状況の実態をまとめ、推進課題整理やノウハウ収集を行います。

プラットフォーム
市町村社協

➤ 市町村域の連携・協働ネットワークづくり説明会の開催（年3回）

市町村域の連携の意義や事務局の役割等に関する説明・協議を行います。また、市町村域ネットワーク同士の情報交換や相互の取組支援のため「市町村ネットワーク部会」を開催します。

県内の社会福祉法人ネットワーク設置状況

(県社協把握 H31.3末時点)

➤ 県内 18 市町において設置及び検討中です。

【ネットワーク設置済／7圏域】

※H30.3末時点：5市

【現在検討中／7市4町】

※H30.3末時点：5市1町

組織名	設立日
津山市社会福祉施設連絡会	H29.10.10*
井原おもいやりネットワーク	H29.2.6
総社市社会貢献活動推進協議会 (ふくしネットそうじゃ)	H29.7.1
高梁市社会福祉法人連絡会	H29.4.11
赤磐市社会福祉法人連絡会	H30.5.25
真庭地域社会福祉法人連絡会 「まにわささえ愛ネット」	H30.8.22
美作市内社会福祉法人等連絡協議会 (美作お助け隊)	H29.6.1

社会福祉法人と連絡会・情報交換会等 開催

- ・倉敷市社協 ・笠岡市社協
- ・新見市社協 ・浅口市社協
- ・玉野市社協 ・早島町社協
- ・吉備中央町社協
- ・岡山市社協 ・矢掛町社協

職員研修会・局内検討会等 実施

- ・瀬戸内市社協
- (予定)
- ・美咲町社協

*会は以前よりあるが、事業に「地域公益活動に関する取組み」を位置づけた会則の改定日としている。

ひとづくり

取組に必要な人材育成を支援します！

人材育成事業



地域の公益的取組の要件等の制度理解や地域の様々なニーズに応じた取組ノウハウ・スキルを持った職員（担当者）の育成が必要です！

平成 31 年度具体的事業

➤ コミュニティソーシャルワーク研修の開催

多様な専門職や地域との連携・協働や資源開発に向けて、コミュニティソーシャルワークの基本的視点や手法の習得とともに、対応困難な事例検討を行います。【1日程／9月開催】

➤ 地域福祉実践研修の開催

地域課題への具体的な解決に向けて、コミュニティワーク（地域づくり）に必要な考え方や戦略・手法を習得するために開催します。【年3回＋フォーラム】

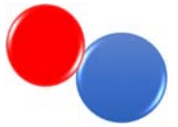
➤ コミュニティワーカースキルアップ研修の開催

制度や立場に捉われず自分ごととして地域課題に向き合い、取り組める地域福祉の担い手を発掘、育成します。【全6回連続講座／第1回 6月開催】

<その他> モデル・リーディング事業の展開支援講座，市町村域ネットワークづくり実践報告会，地域における公益的な取組実践発表会

見える化

情報発信・普及啓発



県内全体（オール岡山）での地域公益活動に対する取組姿勢や各市町村域で行われる具体的な取組を積極的にPR（見える化）する必要があります！

平成31年度具体的事業

➤ 県民、関係団体、行政等への情報発信（見える化）

社会福祉法人の気運や具体的な取組を、多様な方法で県民、各種関係機関・団体等に向けて発信します。

●ホームページの運用・改修 ●ニュースレターの発行 ●事例集の発刊 等

➤ 地域における公益的取組の理解促進フォーラムの開催

県民、民生委員児童委員、ボランティア・NPO、行政等の幅広い関係者に向けて、社会福祉法人が果たす役割や存在意義、県域センターの機能について理解促進を図ります。【年1回】

➤ 地域公益活動実践発表会（実践セミナー）の開催

会員施設・事業所の地域公益活動担当職員等を対象に先進事例の報告を通して、社会福祉法人の役割理解促進や取組ノウハウの取得による活動促進を図ります。【年1回】



＜H30実践セミナーの様子＞

オール岡山による社会福祉法人の地域公益活動の推進



社会福祉法人制度改革

社会福祉法人の本旨

制度だけでは十分に対応できない者に対する支援
《今日的な地域福祉課題》

地域における公益的取組

地域公益活動（施設・社協）

地域公益活動推進センターの取組テーマ

《制度の狭間の問題とは》

- 地域の移動支援、買物支援の仕組み
- 生活困窮者への相談支援体制（社会福祉法人による困窮レスキュー事業）
- 緊急一時支援（フードバンク、生活用品）
- 就労準備支援（場の開拓）のあり方モデル
- 中間的就労による受け皿のあり方
- 地域の居場所づくり
- ひきこもり支援の仕組み
- 住まいの確保（一時宿泊、入居支援）の支援の仕組み
- 認知症カフェづくり（認知症の方・家族の社会参加）
- 子どもの居場所・学習支援の仕組み
- 子ども食堂（地域食堂）
- 児童養護施設退所児童等のアフターケアの仕組み

